

# 平成26年度危険物安全週間

(期間 6月8日～6月14日)

## 平成26年度推進標語 『危険物読みはまっすぐゼロ災害』

市消防本部では主に次の取組みを実施します。

- ①市広報誌などによる広報、ポスターなどによる啓発普及
- ②危険物施設などへの立入検査

### ガソリンなどの危険物の取扱いにご注意ください。

昨年8月、京都府福知山市の花火大会会場において、ガソリン携行缶の使用上の不注意が原因と疑われる爆発事故が発生し、多数の負傷者が発生しました。

ガソリンは、揮発性が高いので、ガソリン携行缶(容器)のふたを開けると可燃性蒸気が出て、静電気火花のような小さな火種でも火災になる非常に危険な液体です。

多数の人が参加するイベントなどの屋台の発電機や、家庭においてもガソリン携行缶を使用する際には、下記のことにご注意してください。

○ガソリンを取り扱う時は、必要な**消火準備(消火器など)**を行ってください。

○保管は**必ず専用の金属製携行缶**を使用してください。

(※保管数量はガソリン40リットル未満、軽油・灯油200リットル未満としてください)

○セルフスタンドで利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません。

○保管は**火気がなく温度変化の少ない安全な場所**に保管してください。

○容器を開ける時は、**開口前の圧力調整弁**の操作のほか、漏れ、溢れ、飛散しないように慎重に取り扱ってください。

○**機器を使用しながらの燃料給油**はしないでください。



#### <20リットル携行缶の安全対策の一例>

操作手順警告シールの貼付

【手順①】 エアーを抜く

【手順②】 キャップを開ける

平成25年度  
新居見・田浦遺跡  
埋蔵文化財  
発掘調査出土遺物展

新居見遺跡の埋蔵文化財発掘調査では、縄文時代晩期と考えられる土偶が県内では初めて出土し、市教育委員会の調査でもその一部が出土しました。

このたび、その土偶や田浦遺跡で出土した円筒埴輪などを展示するほか、(公財)徳島県埋蔵文化財センターのこれまでの調査で新居見・田浦遺跡から出土した遺物の一部(土偶含む)も併せて展示します。

ぜひこの機会に展示室へお越しいただき、貴重な文化財をご覧ください。

#### 【展示期間】

平成26年7月1日～7月30日  
午前10時～午後5時30分  
(毎週月曜日と7月22日は休館)

#### 【展示場所】

市生涯学習センター2階  
郷土資料展示室(市立図書館内)

#### 【お問い合わせ先】

市生涯学習課 (☎32・2700 / FAX33・1230)